

「国家資格キャリアコンサルタント」になって 会社を元気にしてみませんか？

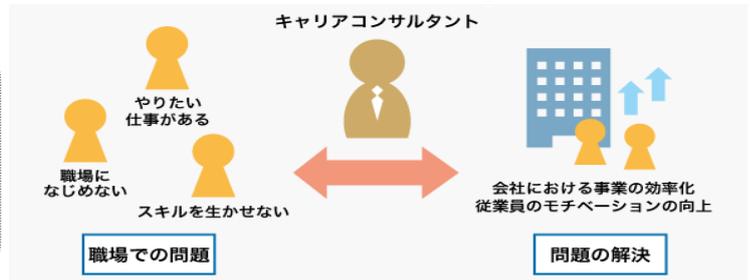
■ 国家資格キャリアコンサルタントとは

- ◆ キャリア形成や職業能力開発などに関する相談・助言（キャリアコンサルティング）を行う専門家として、平成28年4月より、職業能力開発促進法に規定された**国家資格**です。
- ◆ 法律上の守秘義務・信用失墜行為の禁止義務が課されている**名称独占資格**です。

■ キャリアコンサルティングを活用すると

- ◆ 社員との信頼関係を構築し、社員が抱える課題を把握できるようになります。
- ◆ 社員の自らの課題の気づき、自発的な職業能力の開発などの取組を、促すことができるようになります。

- キャリアコンサルタントは、企業のほか、大学・学校、教育訓練機関、職業紹介機関等で活躍しています。
- 部下とコミュニケーションが良くとれるようになったという効果も報告されています。
- キャリアコンサルタント資格は、退職後のセカンドキャリアにも活用できます。



※職業能力開発促進法（第10条の3）では、従業員へのキャリアコンサルティング機会の提供が企業に求められています。

■ 資格取得の方法は

ステップ1：養成講習の受講※1

厚生労働大臣認定の養成講習が、**19の機関**で開設されています（平成31年4月現在）。

講習時間は、**合計140時間**です。

専門実践教育訓練給付金（給付割合最高7割※2）の対象となる講座もあります※3。

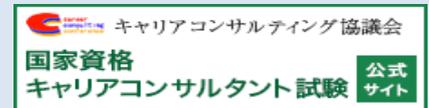
- ※1 キャリアコンサルティングの実務経験が3年以上ある方は、養成講習を受講せずに国家試験を受験することが可能です。
- ※2 平成29年12月31日以前に受講を開始した方については、給付割合は最高6割です。
- ※3 専門実践教育訓練給付金の受給に当たっては、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

ステップ2：国家試験の受験

学科試験：キャリアコンサルティングに必要な知識について、四肢択一のマークシート方式で出題されます。

実技試験：**論述試験**（事例記録を読み設問に解答する記述式）と、**面接試験**（受験者がキャリアコンサルタント役となり、キャリアコンサルティングを行う15分間のロールプレイなど）があります。

詳しくは各機関の公式サイトをご覧ください。



<https://www.career-shiken.org/>



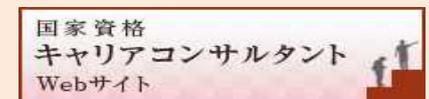
<https://www.jcda-careerex.org/>

ステップ3：キャリアコンサルタントの登録

国家資格キャリアコンサルタントになるためには、国家試験合格後、**キャリアコンサルタント名簿に登録することが必要**です。

2019年5月現在、全国で4万4千人を超える方が登録しています。

詳しくは公式サイトをご覧ください。



<https://careerconsultant.mhlw.go.jp/p/entry.html>



厚生労働省ホームページもご覧ください。

キャリアコンサルタント 厚生労働省

検索



あしたを拓く人を創る
厚生労働省 人材開発統括官

「国家資格キャリアコンサルタント」導入のメリット！

～ 社員の満足感が向上したほか、キャリア形成にも好影響 ～

キャリアコンサルティングの効果・意義

直接的な効果

- ・ 上司・部下のコミュニケーションの促進
- ・ 社員の意識や職場の課題把握

人事施策との相乗効果

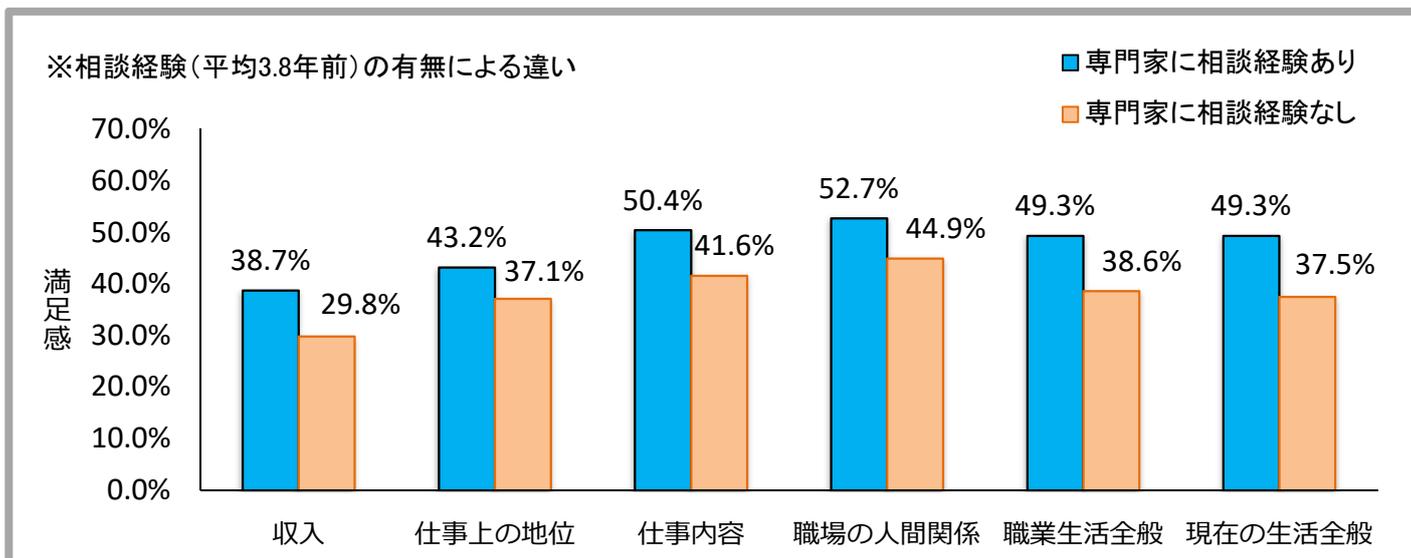
- ・ 社員の定着促進
- ・ 社員の職業能力の向上

広範な経営施策との相乗効果

- ・ 業績の向上
- ・ 生産性の向上

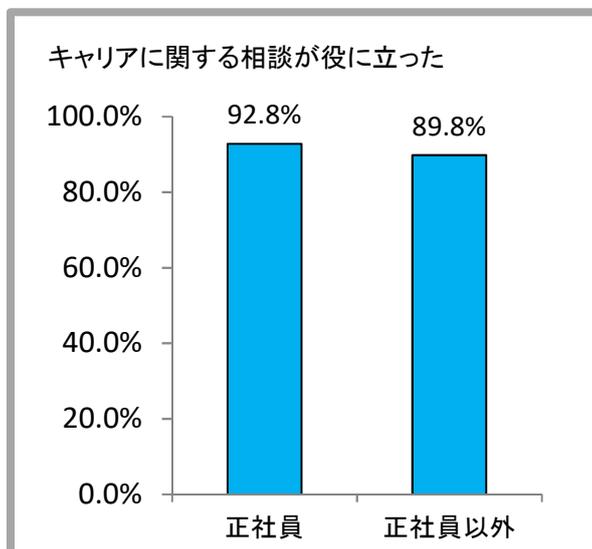
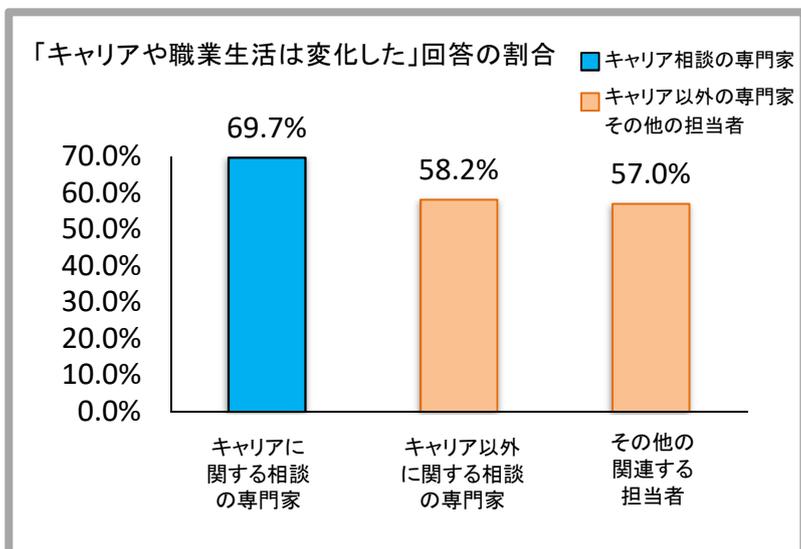
キャリアコンサルティングに関する調査・報告

◆ キャリアの専門家に相談経験のある方は、職業生活全般において満足感がアップ！



独立行政法人労働政策研究・研修機構「労働政策レポートvo.12」(平成31年3月)

◆ キャリアの専門家への相談によって多くの方が、職業生活の変化などを実感！



労働政策研究・研修機構「労働政策研究報告書No.191」(平成29年3月)

厚生労働省「能力開発基本調査」(平成30年度)